

「市長と語る会（北地区）」開催報告

- 1 日 時 令和6年7月23日（火）
18:30～20:00
- 2 場 所 北公民館
- 3 対象者 主に北地区
- 4 参加者 22人



5 ご意見

意見	内容
氣比の杜構想について	・前市長のとき、北地区として市長宛てに旧北小学校の利活用について要望書を提出した。文教地区にする理由等、地元へ答えを返してほしい。 ・杜を長期的に整備して次世代に残すことで、若い方の郷土愛醸成に繋がっていくと思う。
新幹線開業後の観光振興について	出雲屋の跡地を市が購入し「芭蕉記念館」にしてほしい。付近には、市立博物館、紙わらべ資料館、みなとつるが山車会館もあるため、人が多く集まり、商店街を歩いてもらえる。
敦賀まつりについて	昨年の敦賀まつりはゴミが酷かった。ボランティアを募集してゴミを集めてもらえるシステムができないか。
原子力防災について	原子力防災の観点から、敦賀市は防災で大丈夫というPRができれば、若い人も転入してくる要素がある。
入札参加業者について	敦賀市学校給食センター建設基本計画策定支援委託業務の募集があったが、地元の業者が参加できない要件だった。なぜ地元の業者を排除する形を取ったのか。
金崎宮周辺整備について	・金崎宮の駐車場と社務所横のトイレを洋式化できないか。 ・金崎宮周辺の雑木の根が出て周りの土砂が崩れている。強風や台風で倒れる可能性があり、改善してほしい。
金ヶ崎周辺について	NHKの大河ドラマで金ヶ崎が取り上げられるようになったので、PR館や、敦賀市ならではの御城印を発行する施設を造るつもりはないか。
施設誘致について	アーバンスポーツ施設や道の駅については、どこに誘致するのか。
敦賀市の財政について	原子力発電所関係の交付金が継続するか不明。少子化対策をいろいろとされているが、財政面では長い目で見えていくことが必要。また、人口減少しているのに議員数が減らないのはおかしい。市長には、長期的なビジョンと短期的なビジョンを描いてほしい。
北地区の防災について	2年前に北地区防災計画推進委員会を設立し、住民が防災に興味を持つようになってきた。敦賀市全体だけでなく、北地区としても取り組んでいるので、よろしく願いたい。